

都市再生整備計画 事後評価シート
原良地区

平成27年 1月

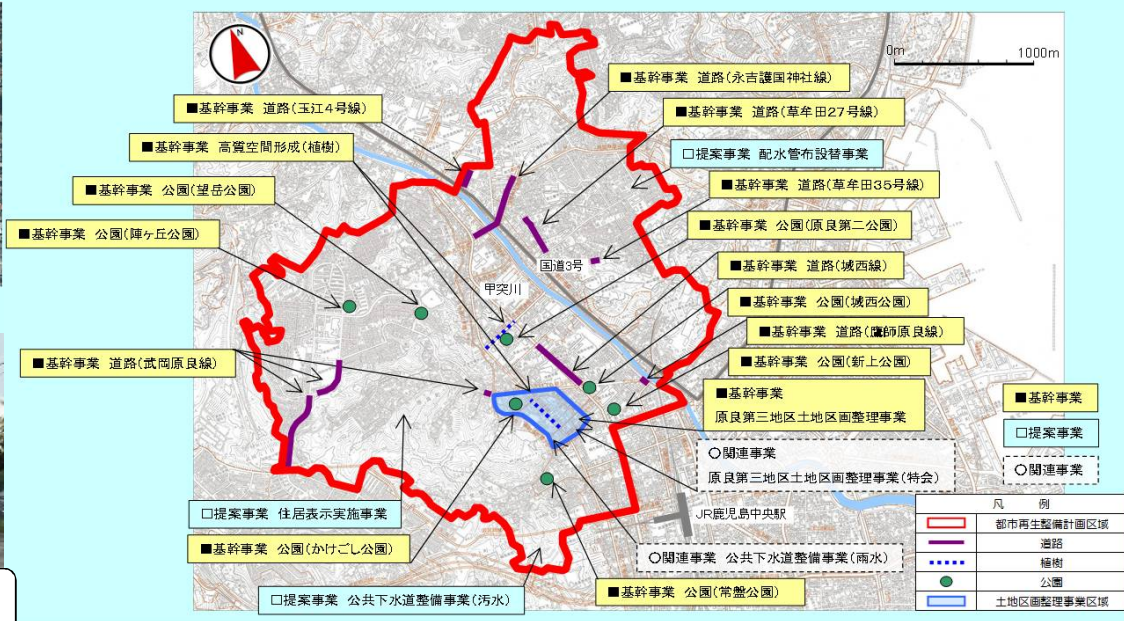
鹿児島県鹿児島市

評価結果のまとめ

都道府県名	鹿児島県	市町村名	鹿児島市	地区名	原良地区			面積	666.3ha				
交付期間	平成22年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	1,817.0百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名										
			基幹事業	道路(永吉護国神社線、武岡原良線)、公園(かけごし公園、原良第二公園、城西公園、新上公園、望岳公園、弥五郎公園、陣ヶ丘公園)、土地区画整理事業(原良第三地区)									
			提案事業	地域創造支援事業(公共下水道整備事業(污水)、配水管布設替事業、住居表示実施事業)									
			事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	当初計画から削除した事業	基幹事業	公園(弥五郎公園)	実施時期の変更により、交付期間に含むことができないため			影響なし						
		提案事業	なし	-			-						
新たに追加した事業	基幹事業	道路(城西線、草牟田35号線、草牟田27号線、玉江4号線、鷹師原良線)、公園(常盤公園)、高質空間形成施設	道路やバリアフリートイレ、植栽の整備を進めるため			影響なし							
	提案事業	なし	-			影響なし							
交付期間の変更		当初	平成22年度～平成26年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-							
		変更	-										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	指標1	安全安心の満足度	%	25	H21	60	H26		34	△	あり なし	目標値を達成することはできなかったが、道路整備による交通環境の改善、良好な生活環境の形成が進んだことで、安全安心の満足度が高まった。	平成27年6月
	指標2	居住環境の満足度	%	41	H21	63	H26		64	○	あり なし	道路や公園等公共施設が整備され、良好な生活環境の形成が進んだことで、地域住民の居住環境に対する満足度が高まった。	-
	指標3	下水道普及率	%	97.2	H20	99.6	H26		99.7	○	あり なし	公共下水道の整備により、下水道処理人口が増加し、住民の快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全が図られた。	平成27年6月
	指標4	水道の災害対応力指数	%	17.6	H21	25.2	H26		27.9	○	あり なし	老朽化した水道管の耐震化により、災害時の安定的な水道供給や、漏水による事故の防止等、住民の快適な生活環境の確保への寄与が図られた。	平成27年6月
	指標5										あり なし		
	指標6										あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
その他の数値指標1													
4)定性的な効果発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 道路や公園等公共施設の整備改善が行われたことで、良好な居住環境の形成と宅地の利用増進が図られた。 土地区画整理事業により、狭隘な道路が解消され、消防車や救急車等の緊急車両の通行が可能となり、地域住民の安心・安全の確保に貢献した。 良好なまち並みが形成され、都市景観が向上した。 歩道や公園のトイレ等がバリアフリー化されたことにより、地域住民の生活の利便性と安全性が向上した。 											
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング	実施なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加プロセス	公園設計に係る住民説明会及びアンケート調査					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●		
	持続的なまちづくり体制の構築	実施なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

地区の概要

原良地区(鹿児島県鹿児島市) 都市再生整備計画事業の成果概要								
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値		目標値		評価値		
目標:安全で快適な居住環境の創出	安心安全の満足度	単位: %	25	H21	60	H26	34	H26
	居住環境の満足度	単位: %	41	H21	63	H26	64	H26
	下水道普及率	単位: %	97.2	H20	99.6	H26	99.7	H26
	水道の災害対応力指数	単位: %	17.6	H21	25.2	H26	27.9	H26



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業等各事業の進捗に伴い道路等公共施設が整備されたことにより、防災性が向上し、交通環境が改善されるなど居住環境良好な市街地が形成されたが、その一方で、土地区画整理事業施行区域内の交通量が増加傾向にあり、アンケートでも信号機や横断歩道などの設置要望があることから、交通安全施設の整備が課題となっている。 公共下水道の整備及び配水管の耐震化など、快適な生活環境を形成することができた。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 良好な居住環境を維持するため、市民と協働した公共施設の維持管理などに努める。 公共下水道の整備や配水管の耐震化の各事業については、引き続き他の事業で実施し、都市機能の充実を図る。 幹線道路や生活道路において歩行者や車両が安全かつ快適に移動できるよう、歩道整備や交通安全施設の整備を図る。